クサツゲ ［ 草黄楊 ］

常緑／低木／木本植物／在来種・変種

科　名　ツゲ科（APGⅢ）

特　記　生長：遅い

小さな明るい緑色の葉を密生させ繊細な感じがする低木。樹高は膝下程度に納まり、自然に丸くまとまるが、刈り込めば幾何学的な形状にも仕上げられる。花は目立たないが、秋に葉が黄色から橙色に色づき表情を変える。日当りと排水の良い場所を好み、強い酸性土壌は苦手。

Memo

クサツゲなどツゲ科の花には花弁がないため観賞には向かないが、密生する細かい葉に魅力がある。

お手入れカレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花　期												
果　実	（観賞には向かない）											
黄　葉			（常緑だが冬に黄葉する）									
施　肥												
剪　定												

好みの環境					
日当り	陽	○	○		陰
土　壌	乾		○		湿
寒　さ	強	○			弱
暑　さ	強	○			弱
潮　風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント　花壇の縁取りやボーダーガーデンによく使われる。葉が細かく萌芽力があるので刈り込むほど密生した仕上がりになる。維持管理のポイントは、ツメノメイガの駆除ができること。

剪　定　生長は比較的遅いが、萌芽力があり葉が密生するので、刈り込んで寄せ植えや縁取りに利用できる。刈り込みは５月、７月、１０月の年３回すると維持しやすい。

病虫害　「ツゲノメイガ」の食害を受けやすい。幼虫が葉を吐糸でくくり、その中で生長する。被害が広がるとよく目立ち、見苦しくなるので早めの駆除が欠かせない。

SEKISUI HOUSE
COPYRIGHT©SEKISUI HOUSE,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.